

# 人・夢・あかえ

第12号 平成24年3月発行

赤江地域まちづくり推進委員会  
〒880-0911 大字田吉5730-3  
赤江地域センター内 ☎51-5122

## 健康・福祉部会(さんさんクラブ赤江:共催)



## 3月3日(土) 八重川ウォーキングを実施

下鶴橋から両国橋折り返しのコースで約2時間かけて歩きました。八重川の歴史説明などを聞きながらのウォーキングは、春の草花を愛でる楽しみもありました。清武町の八重川を考える会からも2名の参加がありました。

## 2月21日(火) 「歩こう会」を実施

木花運動公園～青島折り返しのトロピカルロードを220名の参加者が歩きました。ゴール後は、クイズや抽選会で楽しみました。



## 3月4日(日) 「ニュースポーツ体験交流会」を実施

南部体育館でカローリング・ミニボーリング・アジャター(玉入れ)・輪投げを楽しみました。



## 推進委員募集中です!

### あなたもまちづくりに参加してみませんか

赤江地域まちづくり推進委員会では、ボランティア(無償)で地域活動と一緒にしていただける方を募集しています。まちづくり推進委員会には6つの部会があり、部会ごとに事業計画を立て、実施しています。

<防犯部会>子どもの見守り活動など

<防災部会>防災訓練や防災講座の計画、実施など

<健康・福祉部会>子育て支援事業・3世代交流事業・健康と介護の集い事業など

<環境部会>環境フェスタや山崎川清掃など

<文化・教育部会>八重川に親しむ事業・赤江の宝探しなど

<広報部会>『人・夢・あかえ』の発行・地域掲示板設置事業など

赤江地域まちづくり推進委員会

事務局員募集

■事務局長 1名

4月下旬～募集

■会 計 1名

5月中旬 採用試験予定

※詳細については後日広報します。

## 防犯部会

安全に安心して子どもたちが登下校できる環境づくりが第一の目標です。

今年度は本郷地区青少年育成協議会と共に本郷地区に青色パトロール隊が発足し、夜間見守りの活動も活発になってきています。

その他にもそれぞれの地域で登下校の見守り活動を行っています。

見守り活動用の帽子をつくりましたので、これから地域に配布していきます。



## 防災部会

3.11以降、災害への備えの充実、防災意識の向上を目標に一年間活動してきました。

12月11日(日)に赤江中学校で防災訓練を実施しました。



2月26日(土)には南消防署で避難所運営訓練と普通救命講座を実施しました。

避難所運営訓練は、避難所となった学校を想定して、避難してきた人の受け入れ・食料の分配・人員配置など次々に起こる問題を班で話し合いながら、図上で模擬訓練を実施しました。

また、災害救助用資機材を購入し、赤江地区内の3つの中学校にそれぞれ設置しました。



## 広報部会

広報誌『人・夢・あかえ』の臨時号として「赤江地区の諸課題に関するアンケート」の集計結果も発行しました。また、地域の情報を告知するための掲示板を、希望された自治会の中から抽選の上、17ヶ所に設置しました。

今後、設置場所の標高や付近の津波時避難ビルマップ等も掲示していく予定です。近所で見かけられましたらぜひご覧下さい。(部会長 甲斐慎二)



(木製イメージ図)



## 健康・福祉部会

3年目を終え、手ごたえを感じてきました。中でも子育てサロンでは、参加者の母親でグループを立ち上げました。思春期移動相談のニーズも高まっています。まなび野では地域のボランティアの方が主力となり、地域ぐるみで関わっていただくようになりました。高齢者向け事業では、さんさんクラブ赤江・赤江地区社会福祉協議会・赤江地区地域包括支援センターとの共催活動を数多く実施しました。

また、宮崎県立看護大学・南九州大学・鵬翔高等学校の皆さんから多大な支援もいただきました。これからも、事業の発展にさらに汗していこうと思います(部会長 矢野善隆)



まなび野会場

## 環境部会

12月4日(日)環境フェスタを開催しました。

恒例のフリーマーケット・廃油キャンドルづくり・牛乳パックで作る万華鏡・エコクラフトの小物入れ・エコバッグづくり・納豆とヨーグルトで作る浄化水コーナーなど親子で楽しめる企画が盛りだくさんでした。中でもおもちゃ病院にはたくさんの壊れたおもちゃが持ち込まれ、修理できたおもちゃをうれしそうに持ち帰る子どもの姿が印象的でした。また、古いTシャツなどを裂いて作る不用布ぞうりコーナーは、姥ヶ島長寿会のご協力で実現しました。履き心地がよく、室内履には最高!です。



赤江地区環境マップも完成しました。

## 文化・教育部会

まちづくりに参加して3年が経ちました。6月に実施した「おいしい赤江いただきます」では、冷汁やちりめんとゴーヤのつくだなどを作りました。

八重川ウォーキングでは、松井用水路の終点を確認したり、両国橋の名前の由来が内藤藩と島津藩の境界だったということを学びました。

このまちを人と文化という切り口で見つめていきたいと思います。(部会長 萩原尉子)



（H23年度 追加事業の内容）

1月21日(土)に赤江地域まちづくり推進委員会臨時総会を開催。

1月31日(火)の赤江地域自治区地域協議会で下記事業が承認されました。

◆災害救助用資機材設置事業＜防災部会＞ 3,000,000円

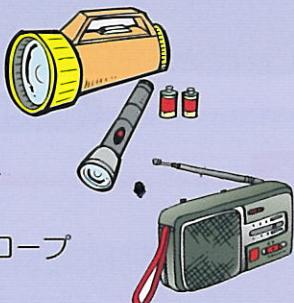
◆地域掲示板設置事業＜広報部会＞追加予算1,170,000円

### ◆災害救助用資機材設置事業◆ 防災部会

＜目的＞風水害・地震災害に備え、災害時に必要となる救助用資機材を赤江地区内の3つの中学校（赤江中学校・赤江東中学校・本郷中学校）に設置する。

#### 設置資機材一覧

- エンジン式発電機(2.3kW×2)
- 投光機(500W×2)
- チェンソー(エンジン)
- 折りたたみリヤカー(3台)
- 油圧ジャッキ(5t×1 2t×2)
- バール(1.5m×5 1m×10本)
- バケツ(13ℓ×10)
- 工具一式(レンチ・ハンマーなど)
- ラジオ・懐中電灯・電池など
- 簡易トイレ
- ノコギリ10本
- 燃料缶
- ろうそく など
- ブルーシート・ロープ



### ◆地域掲示板設置事業◆ 広報部会

＜目的＞赤江地域まちづくり推進委員会の事業内容や活動、自治会や地域団体の行事などを地域全体に広報するため掲示板を設置し、広報活動を活発化させる。



#### 掲示板設置自治会

1	赤江自治会
2	赤江工業団地自治会
3	茜第一苑自治会
4	空港苑自治会
5	希望ヶ丘自治会
6	郡司分自治会
7	下城ヶ崎自治会
8	田吉自治会
9	月見ヶ丘中2丁目自治会
10	津和田自治会
11	中恒久自治会
12	中城ヶ崎自治会
13	はまゆう団地自治会
14	飛江田あさひ住宅自治会
15	古川自治会
16	南ヶ丘自治会
17	横町自治会

各自治会に管理をお願いしますが、地域活動や最新の防災情報などを広くお知らせするための掲示板です。

編集後記

宮崎へ移り2年半。人情・気候ともに良く、生活をエンジョイしているこのごろです。しかし、赤江地域がよくわからない。もっとまちの「かたち」を知りたい。ボランティア参加し、少しでもまちづくりに役に立ちたいと約1年が過ぎた。みんな「赤江コミュニティ」ここにありと、まちづくりに参加しよう。特に若者よ来い!そして宮崎に、九州に発信しよう。次は日本に、そして世界に発信しよう。老若男女みんなで楽しく活動し、次の世代につないでいこう。（広報部会 E.T）

宮崎市地域コミュニティ活動交付金活用事業

まいぶれ  
Powered by Palm's

<http://miyazaki.mypl.net/>

パームスまいぶれ 検索